

テーマ：兄弟姉妹の罪に対してどのように私たちは応答すべきなのか？

○兄弟姉妹の罪に対する正しい応答：十個の要素

1. 同じ神の家族に属する者であると覚えること(1a)
2. 憐れみをもって罪を取り扱うこと(1b)
3. 御霊に満たされて兄弟に向き合うこと(1c)
4. _____を追い求めること(1d)

▶「正してあげなさい」

「(正してあげなさい)は、特に骨や関節を固定する手術用語として使用されます。また他の文脈では、疲弊した人々を強めたり支えること、船乗りが船を整備すること、漁師が網を修理すること、政治家が派閥争いを鎮め、団結を取り戻すことを指すのにも用いられたりもします。」(ギリシャ語辞典)

※マタイ 4:21

「そこからお行かれると、イエスは、別のふたりの兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父ゼベダイといっしょに舟の中で網を繕っているのをご覧になり、ふたりをお呼びになった。」

※エズラ 4:12

「王にお知らせいたします。あなたのところから、こちらに来たユダヤ人たちはエルサレムに行き、あの反抗的で危険な町を再建しています。その城壁を修復し、その礎もすでに据えられています。」

「この言葉の総括的な内容は、懲らしめではなく、癒しに強調が置かれています。正すことは罰ではなく、修正することと考えられているのです。またパウロは、さらに言葉を進め、私たちが過ちや罪に陥っている人を見るときは、『神の恵みが与えられていなかったなら、私もそれに陥っていたであろう』と口にするのが相応しい、と述べているのです。」(ウィリアム・バークレー師)

●御言葉の教える手順：

※マタイ 18:15

「また、もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。」

※箴言 27:6

「憎む者が口づけしてもてなすよりは、愛する者が傷つけるほうが真実である。」

※マタイ 18:16

「もし聞き入れないなら、ほかにひとりかふたりをいっしょに連れて行きなさい。ふたりか三人の証人の口によって、すべての事実が確認されるためです。」

※マタイ 18:17a

「それでもなお、言うことを聞き入れようとしないなら、教会に告げなさい。」

※マタイ 18:17b

「教会の言うことさえも聞こうとしないなら、彼を異邦人か取税人のように扱いなさい。」

※1 ヨハネ 3:6,9

「だれでもキリストのうちにとどまる者は、罪を犯しません。罪を犯す者はだれも、キリストを見てもいないし、知ってもいないのです。…だれでも神から生まれた者は、罪を犯しません。なぜなら、神の種がその人のうちにとどまっているからです。その人は神から生まれたので、罪を犯すことができないのです。」

5. _____をいつも働かせること(1e)

「(柔和は)ギリシャの一般的な書物では、心地良い風、治療薬、訓練された子馬を描写するのに用いられました。いずれの場合も、風は嵐になりうる力を、薬は効き過ぎれば死に至らせる力を、馬は暴れることのできる力を持ち合わせています。したがって、柔和とは制御された力のことを表すのです。」

「兄弟や姉妹が罪に陥っているのを見るとき、私たちの自然な応答は柔和であるべきです。神の恵みがなければ、自分も彼らと同じ場所にいることを覚えていなければいけません。それゆえに、私たちは自分が受けたのと同じ恵みでもって、彼らに応答すべきなのです。神は愛を受けるに相応しくない時に愛してくださいました。繰り返される罪を前にしても、赦してくださいました。実際、私たちが暗闇から驚くべき光へと導き出してくださいるのは、神の愛です。私たち皆が残された罪の現実と闘う中、お互いにコミュニケーションをとる際には、キリストの切実な愛を反映することが極めて重要なのです。」(ポール・トリップ)